

●**乳児健診の土日の実施を要望**
(区からの回答)現在1ヶ月、1歳半、3歳の健診を区の保健所・保健センターで実施しているが、専門職の確保の困難さ、専門職とお子さん・保護者が直接繋がる機会として重要視しているため、これ以上の委託は難しい。

●**投票率向上のための施策を提案**
(区からの回答)18歳選挙権が導入されるにあたり、主権者教育に力を入れている。また、期日前投票所の充実について検討する。**(その後)**平成28年の目黒区長選挙から新たに中目黒GTプラザホールが期日前投票所となりました。

●**ゴミ減量のための2R推進を問う**
(区からの回答)目黒区は高いリサイクル率を保っている。また、今後2Rを推進していく。**(その後)**1人1日100グラムのゴミ減量を目指すキャンペーンMGR100がスタート。



▲2015.11 スマブラフェスタ@中央町児童館

●**母子健康手帳の交付から始まる産前産後のケア推進を要望**
(区からの回答)母子健康手帳の区の保健所及び保険センターでの交付ときめ細かな助言の実施について検討。**(その後)**母子健康手帳の保険センターでの交付が実施。

●**区報に変わるホームページ、SNSの活用を提案**
(区からの回答)区報の配付枚数減少に対応するため、区報ビューアーでスマホからの閲覧を可能にした。ホームページ、SNSの活用については今後検討。**(その後)**ホームページのトップページが変わる可能性が高まりました。

【文教・子ども委員会】
 目黒区の教育および子どもに関する事業の審議を行っています。平成27年度は保育園整備についての報告が多々ありました(新規園の公募について、保育事業者の選定結果など)。その他にも、建て替えられた東山小学校の体育館の視察、八ヶ岳林間学園や興津自然学園の視察、学校給食レシピ本「みんな大好き学校給食」の販売について報告を受け、質疑しました。
 【その他】
 初めて活動報告会を実施し、あまり知られていない議会の仕組みや、中学校の統廃合の今後、東京音楽大学のキャンパスなどについてお話ししました。活動報告会は定期的に行っています。

(2015年度) 4月		5月	6月	9月	12月	(2016年度) 3月
一年目						
2年間の議会活動	27日 当選	任期開始	平成27年 第2回議会	平成27年 第3回議会・ 決算特別委員会	平成27年 第4回議会	平成28年 第1回議会・ 予算特別委員会
				一般質問	活動報告会実施	一般質問
(2016年度) 6月		9月	12月	(2017年度) 3月		
二年目						
平成28年 第2回議会		平成28年 第3回議会・ 決算特別委員会	平成28年 第4回議会	平成29年 第1回議会・ 予算特別委員会		
保活セミナー実施 活動報告会実施		一般質問	活動報告会実施	一般質問		



▲2016.11.27 目黒シティマラソン

●**保育コンシェルジュといった保育園に関する情報提供を要望**
(区の答弁)広く子育て支援に関する情報提供をしているので、保育コンシェルジュ設置は予定していない。提案頂いた保活説明会については行います。**(その後)**11月に区主催の保育園申請の説明会が実施されました。

●**一時保育事業の拡大を要望**
(区の答弁)予約が困難な時期もあることから拡大する予定。

●**広報をもっと戦略的に**
(区の答弁)指針を見直し、区の情報発信をグレードアップしていきます。**(その後)**区の広報に関する指針が改定されました。

●**医療的ケア児の区立小中学校への受入れ体制整備を要望**
 医療的ケアを日常的に必要とする児童の受入れ体制が、保育園やすくすくのびのび園(児童発達支援センター)では進んでいるが、目黒区の小中学校では進んでいない。目黒区の子どもは目黒区で教育を受けることを可能な限り進めるべきではないか。
(区からの回答)医療的ケア児といっても幅広く、個々に保護者の意向と寄り添いながら進めていく。

●**待機児童対策への定員枠と調整指数からの提言**
 現在、いかに早く職場復帰をするかが認可保育園内定獲得の争点担っている。子どもが一歳になるまでは自分で保育したいという保護者からの声も一部ある中で、0歳の保育申請や認可外保育の需要の高まりは定員枠や調整指数からは正できると思われ、ぜひ現状に即したものに変更を検討して欲しい。
(区からの回答)認識している。定員枠の設定については難しい点もあるが、検討していく。

【都市環境委員会】
 目黒区の街づくりや道路、公園、ゴミ処理など環境全般に関する事業について審議を行っています。平成28年度はMGR100(ゴミ減量キャンペーン)や、碑文谷公園閉鎖・再開など、報告を受け、質疑しました。
 【その他】
 認可保育園に入りたい保護者の方を対象に、「保活セミナー」を実施しました。「保活」という認可保育園に入るための活動がなくなるよう尽力していますが、まだまだ目黒区では「保活」は必要です。「保活」にかける時間を少しでも減らしてもらえればと実施しました。



党派を超え、若手区議・市議と連携して先進事例の視察や勉強会を実施しています。区政に活かせる情報や知識を増やしています。2つの活動についてご紹介します。

児童虐待防止プロジェクト

2016年10月に目黒区碑文谷のすずめのお宿緑地公園に生後間もない赤ちゃんが置き去りにされているところを犬の散歩をしていた方が発見し、保護にいたしました。これまで、目黒区では児童虐待や子どもの貧困問題については大きく注目されることはなかったように思いますが、育児の孤立化などを受け、これまでに以上に子育て支援、妊娠期の関わりなど

を重視していきたいと思っています。当プロジェクトは講演会の実施や児童養護施設や新宿児童相談センターなどへの視察、児童虐待防止条例をの勉強会などの活動を行ってきました。また、2016年5月に児童福祉法が改正され、東京23区が児童相談所を設置することができることになり、現在目黒区でも児童相談所の設置について検討されています。今後ますます具体化する児童相談所設置は、児童虐待のためだけでなく、広く子ども

も・子育てに関する相談ができる場所です。児童虐待防止という観点だけでなく、「子育てを心から楽しめる社会を！」の1施設として区に提言していきます。

WOMAN SHIFT

「政策実現できる女性議員を増やすための活動」として他の女性議員と共に活動しています。これまでの視察先の一部をご紹介します。

●**ちばレポ**
 千葉市のWebアプリです。市民が写真を撮り、Webやスマホアプリから公園や道路の破損箇所を市に伝える仕組みです。

●**江東湾岸サテライトスマートナーサリースクール**
 土地のあるところに大規模な保育園を設置し、駅やスーパーなど便利な場所に送迎バスのステーションから子どもを預かる取り組みです。

●**マニフェスト大賞特別賞受賞**
 この取り組みは新聞等でも報道されました。マニフェスト大賞特別賞も受賞し、期待されていることをひしひしと感じています。